2025年4月(第1版)

類別:機械器具 47 注射針及び穿刺針

管理医療機器 一般的名称: 単回使用組織生検用針 (12734010)

## 販売名:フルオート生検針 ベスティオⅡ

# 再使用禁止

### 【警告】

適用対象(患者)

抗凝固療法を受けている患者、あるいは出血性疾患を持つ患者等への生検操作の適用については、合併症等を考慮した適切な判断をおこなうこと [合併症のリスクが増大する可能性がある]。

### 【禁忌・禁止】

使用方法

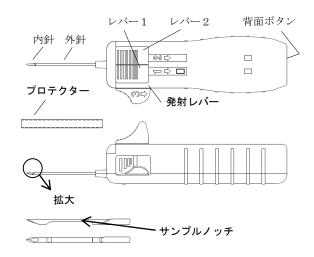
- 再使用禁止
- 再滅菌禁止

・本品をMRI 検査室に持ち込まないこと[MRI 装置への吸着、破損、あるいは患者及び使用者への損傷がおこる可能性がある]。

### 【形状・構造及び原理等】

本品の外針外径 (ゲージ) は4種類あり、それぞれ針長により異なるサイズがある。

#### 1. 形状



## 2. 寸法

ゲージ: 14G、16G、18G、20G 針長: 75、115、150、200、250mm

針突出長: 22mm

3. 原材料:ステンレス鋼(針管)

### 【使用目的又は効果】

本品は、検査、診断等のため、軟組織に穿刺し組織採取するために使用する。

# 【使用方法等】

1. 包装の破損がない事を確認後、包装を開封し本品を取り出す。 **〈使用方法等に関連する使用上の注意〉** 

本品からプロテクターを取り外す際は、針の先端を傷つけたり、破損させたりしないように慎重におこなうこと。 また、針の先端に注意すること。

2. レバー1を"カチッ"と音がするまで引く。(レバー1を引き

終わったら、内針のサンプルノッチの露出を確認する。)

認証番号:307AFBZX00032000

3. レバー2を "カチッ" と音がするまで引く。(レバー2を引き終わったら、内針のサンプルノッチが露出していないことを確認する。)

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

レバー1、レバー2を最後まで確実に引かない場合、本品の 破壊または正常に機能しない恐れがあるので注意すること。 また、生検針は空中に向けて発射テストをおこなわないこと。 「内針や外筒破損の原因になる。〕

- 4. 穿刺部位を消毒し、適切な局所麻酔をおこなう。
- 5. 画像ガイド下(超音波、X線透視、CT等)にて、生検を実施する部位に針管を刺入する。
- 6. 発射レバーを最後まで引く、または背面ボタンを最後まで押す。内針と外筒が瞬時に自動的に作動する。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

針管を曲げた状態や負荷をかけた状態で発射すると、内針が破損又は外筒が発射されないことがあるので注意すること。

- 7. 抜針後、レバー 1 を "カチッ" と音がするまで引き、サンプルノッチより組織を取り出す。
- 8. 組織を取り出した後、さらに同じ臓器を生検する必要があれば、そのままレバー2を"カチッ"と音がするまで引き下げ、5~8 を繰り返す。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

生検後、血液や消毒剤(ヨードチンキ等)が固まり、レバー1、 レバー2が動かなくなる場合があるので注意すること。

### 【使用上の注意】

## <次の患者には慎重に適用すること>

- ・抗凝固療法を受けている患者
- ・出血性疾患の患者
- ・生検針が通過する部分に感染症のある患者
- ・息止めできない患者
- ・透析患者(透析時にヘパリンを使用するため)
- ・痴呆患者など指示に従えない患者

### 1. 重要な基本的注意

- ・併用する医療機器の『注意事項等情報(電子化された添付文書)』、 『取扱い説明書』を必ず参照すること。
- ・本品は1本を1人の被験者のみに使用し再使用しないこと。
- ・本品を繰り返し使用する場合は、針先に異常がないことを確認 すること。
- ・生検手技では、患者のバイタルサインを注視するとともに、適 切な予防策をとり、生検手技に伴う有害事象の防止及び治療に 努めること。
- ・放射線所見にて癌が疑われる場合には、生検結果が"陰性"であっても、癌の存在を否定することはできないことに留意すること。
- ・肺への穿刺操作により空気塞栓を合併し、脳梗塞や心筋虚血に 至る事例が報告されていることから、症状等が認められた場合 には速やかに頭低位を保ち、CT等による診断をおこない適切な 処置をおこなうこと。なお、重篤な場合には速やかに高圧酸素 治療を考慮すること。

- 2. 不具合·有害事象
- (1) 不具合
- 本品の破損
- (2) 有害事象
- 血腫
- ・出血
- ・感染
- 生検部位近傍組織の損傷
- 疼痛
- ・喀血
- 血胸
- 気胸
- 対象外組織及び臓器や血管の穿孔
- 血尿
- 尿の滞留
- 排尿障害
- 空気塞栓症
- 破損品の体内遺残
- 3. その他の注意事項
- ・本品はエチレンオキサイドガス滅菌済である。

# 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて常温で保管すること。

2. 有効期間

内箱・個包装に記載

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:ドクタージャパン株式会社

電話:048-559-0022